

ジビエ利活用コーディネーター登録票

令和 5 年 7 月 1 日 現在

①	ふりがな 氏 名	さきた ともゆき 崎田 智之
④ 所属先	名称	石川県羽咋市役所
	役職名	総務部 地域振興室 室長
	電話番号	0767-22-7192
	e-mail	sakita※city.hakui.lg.jp (送信の際は、※を@に置き換えてください)
⑥	専門分野 (該当するものを全て選択)	☐ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☒ 商品開発 ☒ 流通 ☒ 販路開拓 ☐ ペットフード利用 ☐ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他 ()
⑦	対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☐ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他 ()
⑧	対応可能地域 (該当するものを全て選択)	☐ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☒ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 その他特定の都道府県、地域 (基本的にウェブ対応としたい)
⑨	免許及び資格 (該当するものを全て選択し、 取得年を記載)	☒ 狩猟免許 (銃：取得年 平成 27 年) (wana：取得年 平成 27 年) ☐ 獣医師免許 (取得年 元号 年) その他 (網猟免許)
⑫ 活動実績		
活動期間		平成27年～現在
地 域		石川県
活動分野 (該当するものを全て選択)	☐ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☒ 商品開発 ☒ 流通 ☐ 販路開拓 ☐ ペットフード利用 ☐ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他 ()	
	☐ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他 ()	
活動内容 平成27年より、羽咋市職員として、市が進める有害鳥獣対策の一環として、有害捕獲されるイノシシについて、ジビエとしての利活用を推進している。周辺自治体や猟友会の連携を進め、安定した生産量を確保から、「のとし」ブランドとして販路を開拓してきた。 これまで、普及の一環として、県内外の議会視察や、利活用を推進する団体を対象として講習会実施、解体実技講習、都市部での物産展を開催している。 近年は、石川県内での豚熱拡大により、食に適した個体の減少から「のとし」ブランドの維持という状況であるが、状況の変化から令和5年度にはあらたに地域おこし協力隊の任用により、ブランドの再構築を図っていく。 また、所属している一般社団法人石川県猟友では、平成30年度より広報委員長を務め、安全狩猟や、ジビエとしての利活用を推進している。 平成27年：既存施設改修による獣肉処理施設設置（市営：羽咋市獣肉処理施設） 地域おこし協力隊制度を活用した継続性の確保 周辺自治体との連携により、個体数の確保スキームを構築 「のとし」ブランドを立ちあげ商標登録 平成28年：石川県猟友会広報委員 平成29年：羽咋市の有害鳥獣捕獲隊として従事（年間30頭程度） 道の駅のと千里浜をハブとして「のとし」加工品開発（カレー、ジャーキーなど） 平成30年：蓄積したノウハウを基に、新たに獣肉処理施設を開設（地方創生推進交付金活用） 施設として年間300頭を超える処理を行い、販売額2,300万円 第5回ディスカバー農山漁村の宝で「ジビエグルメ受賞」 第3回日本猪祭で銀賞受賞 獣肉処理施設においてHACCPの考えに基づいた、食肉処理の導入 令和3年：ジビエハンター認定講座受講 令和5年：石川県クレ射撃協会理事となり、銃の安全な楽しみ方の普及		